

表参道のイルミネーションの輝きが冬の夜を彩り、肩を寄せ合って歩く人々の笑顔に、ホッと心あたたまる毎日です。今回の特集は、「アフリカの矢じりと分銅」です。アフリカの人々が、日常生活を営む上で欠かせなかった道具を集め、アクセサリーとして身につけて楽しむことができるように仕立て直しました。手仕事のあたたかさが伝わってくる、どれも個性的な一点もののアクセサリーです。寒さも厳しくなってきました。くれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。

ギャラリーかんかん青山店

## 特集 アフリカの矢じりと分銅

～サハラの子じり～

“子じり”この言葉の響きには、一瞬にして意識がはるか昔へと運ばれてしまう不思議な魅力があります。いにしへの昔には狩場だったかもしれない雨上がりの畑で、キラリと光る黒曜石でつくられた鋭い刃先の宝物を見つけたような胸の高鳴りが、遠くアフリカの地から時を超えて運ばれてきた子じりを前に鮮やかに蘇ってきます。西アフリカ、マリ共和国の都市バマコで見つけてきた子じり。これらは、現在のサハラ砂漠の中心部、今のモーリタニア東部からマリ共和国の北部、アルジェリアのタッシリ・ナジェルからチャド湖あたりにかけての砂漠から発掘されています。





現在のようにサハラが乾燥化し始めたのは、紀元前2000年頃からと言われています。現在の砂漠の姿からは想像できませんが、今から12000年前に氷河期が終わると、気温が上昇し、サハラは豊かな緑に被われ、その範囲は今のアメリカ合衆国と同じくらいの広さだったと推測されています。その頃はたくさんの湖も存在し、川が流れ、草木が生え、人々は集落をつくり家畜を飼育しながら定住生活を送っていました。スイスの考古学者、C.E.Klenklerの著書によると、槍や弓、斧などが使用されるようになったのは、おそらく中石器から新石器時代、紀元前6000年から2000年頃からだと言われています。矢じりは狩猟のための道具として、小さな矢じりは川で魚を獲るために、大きなものは大型の動物を狩るために使われていました。人々は、いかに獲物を逃がさず捕らえることができるかを考え、矢じりのかたちを工夫し、使い易さを追求しながら、硬い刃を削っていたのでしょ

その当時の生活の様子を、人々は岩絵に残しています。現在のアルジェリア南東部、サハラ砂漠にあるタッシリ・ナジェール。この地名には「河川の台地」という意味があるようで、その絵から湿潤気候だったころの風景を今もなお想像することができます。1982年に世界遺産に登録されたタッシリ・ナジェールの洞窟壁画には、牛の群れや大型動物、狩猟の様子などが描かれていて、ここから当時の人々の日常生活を伺い知ることができます。生活の道具として日々使われていた矢じりが、気の遠くなるような時間を経て、現代に生きるわたしたちの目の前にこうして存在しているのです。道具を超えたかたちの完璧な美しさ、刃の縁を鋸歯型に削る手仕事の細やかさに心を奪われ、乳白色や鼠色、紫色、茶色、赤茶色、サハラ砂漠の大地の色がそのまま矢じりにかたちを変えてここに辿り着いたという奇跡に、ただただ感動するばかりです。





～アカンの分銅～

アカンの人々は、現在のコートジボワール東部からガーナにかけて居住する、人口600万人を超える大きな民族です。彼らの居住地域では古くから金が産出され、王族の装身具には金がふんだんに使われていました。金はこの地域では本来、通貨としての役割を果たしてはいなかったのですが、15世紀後半に白人が渡ってきて以来、彼らとの交易で使われたことが始まりだと言われています。それから19世紀までのおよそ500年間、金の交易が盛んに行われました。その中で欠かせないものだったのが分銅をはじめとする砂金を量る道具でした。

“分銅”と言っても、現代の理科の実験で使用するような無機質な道具ではありません。何かに付けられていた装飾品か、またはミニチュアの置物かと思ってしまうような、精巧で繊細なデザインが施されています。今回ご紹介するのは分銅を使ったアクセサリーですが、この他にも砂金をすくうための匙や砂金を入れる容器、天秤など、砂金を量る道具には幾何学的な模様が施されたり、造形的に面白いものがあったりと、どれひとつとして同じかたちがない、興味深いものばかりです。

～まんじ(卍)の記号～

アカンの人々による解釈はふたつある。ひとつは、「サルの手」という呼び名がついており、ずる賢さや知性を意味する。もうひとつは、「交差するワニ」という呼び名。ワニは水の世界の主であり、力強さや王、権力者の象徴とされている。

分銅は、アカンの鍛冶職人たちによって真鍮を鑄造してつくられていました。初期の分銅はとてもシンプルなものでした。立方体のかたちにデザインが何も施されていないもの、ただ点描で文様を表したもの、交易相手に合わせてつくったイスラム的なデザインを施したもの、幾何学的なデザインを施したものなどが主流でした。そのなかでも圧倒的に多いのが幾何学的なデザインをもつ分銅です。幾何学模様にはそれぞれに意



味が込められていると言われますが、すべての模様の意味が明らかになっている訳ではありません。これまでの研究で、太陽や月、まんじ(卍)など254個の記号があることが判明しており、さらにこれらの記号を組み合わせて、ことわざのような複雑な意味を持たせた分銅もつくられているのだそうです。また、歯車状のものや多面体、ピラミッド型など、造形に意味を持たせたものも初期には作られていました。稀に、具象的なかたちのもので鳥や人物像などが作られているのですが、鑄造技術が未熟であったために、細部には粗削りな印象があります。

～鳥 17世紀 - 19世紀～ (左下写真 左側の分銅)

首の周りにコイルを巻いて、重さを調節している。



～ピラミッド形～

初期の頃から作られている分銅のかたち。アカンの王宮内の「謁見の間」にこの形状が取り入れられており、王はこの最上段に座り国政を執り行った。王国の象徴、権力の象徴。





～立方体の小さな分銅～ (上写真)

幾何学模様を施した分銅。これらの小さな分銅は、

一般の人々が日常的に使っていたもの。

～ピーナツのことわざ～ (下写真中央)

「結婚はピーナツのようである。殻を割って中を見てみないとわからないから」

\*アクセサリーに加工していない矢じりや分銅もまだ多数ございます。

また、それらのアクセサリーへの加工依頼も承っておりますので、ご相談くださいませ。

ギャラリーかんかん青山店

〒107-0061 東京都港区北青山 3-9-5 岡本ビル 1階

tel&fax 03-3499-1910

e-mail aoyama@kankan.co.jp

11:00~19:30(火~土) 11:00~18:30(日・祝) 月曜定休

次第に鑄造技術が発達していくと、より精巧で装飾的になり、数え切れないほどの造形が生み出されるようになりました。動物、昆虫、植物、アカンの人々が使用していた生活の道具、装身具など、日々の暮らしの様子がうかがえる品々が分銅のかたちに表され今日まで残ってきたのです。

なぜこのように多様なかたちが生み出されたのでしょうか。その答えのひとつに、18世紀や19世紀になると、分銅は単に砂金を量るための道具の意味を超えて、より大きな意味をもつようになったという社会的背景が挙げられます。アカンの人々は文字を持たない民族であるため、分銅は手紙の代わりにメッセージとして贈り物にされたり、ある造形に神聖な力があると信じてお守りとして持ち歩いたり、儀式の際に祭壇へ祀られたりしました。また、大きくて重いものは、実際に分銅として使われるよりもステータスシンボルとして権力者が財産として所有していました。分銅はいかようにもかたちを変えることができるため、言葉の代わりにコミュニケーション手段として、さらには豊かさや階級を表すものとして、とても便利なものだったようです。アカンの人々は、人生の知恵や教訓を、唄や神話、ことわざで語り継いでいく文化を持ちますが、幾何学模様の意味を持たせて、それらを組み合わせることでことわざを表し、文字の代わりに記憶を留めて伝えていく手段のひとつとして分銅を上手に利用してきたのです。

単なる道具としての役割を超えて、そのひとつひとつに意味が込められた分銅のアクセサリー。お気に入りのデザインと意味を持つ分銅に出会ったら、お守りのように身に付けるのも楽しいかもしれません。

参考文献

カタログ:「アフリカデザイン アカンの分銅～砂金交易の美しき遺産～」

ギャラリーかんかん

～ニャンサポ～ (下写真左下)

知性の結び目という意味。賢人だけが、砂金を量る道具一式が入った布や羊

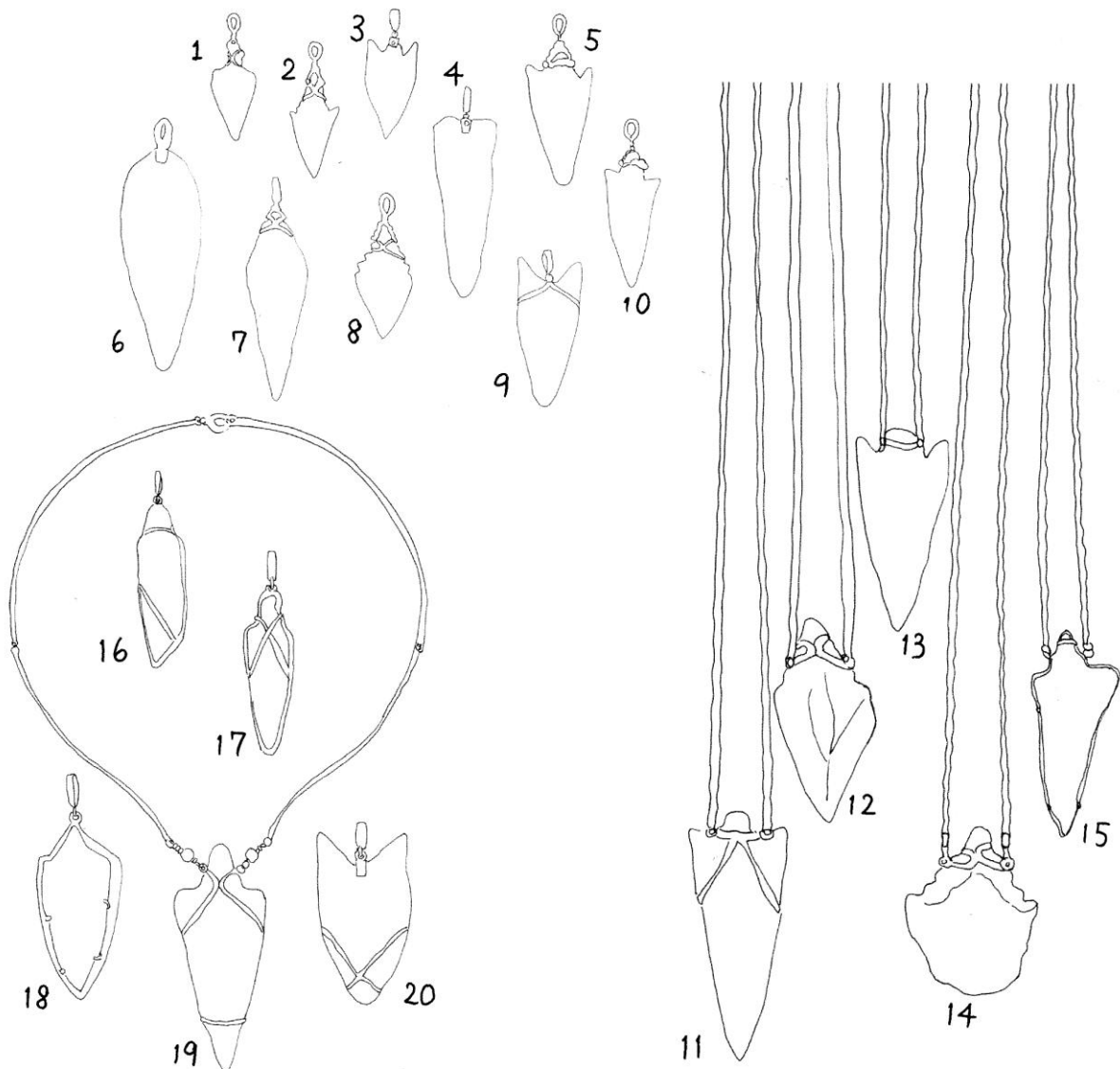
皮紙の包みを、ほどいたり結んだりすることができたということに由来する。





～サハラの矢じり～ 価格表

番号	品番	商品名	価格(税込)	サイズ(金具を含む)cm	備考
1	FOXT-035	矢じり ペンダントトップ	¥9,975	6.7	金具:シルバー
2	FOXT-034	矢じり ペンダントトップ	¥7,875	7	金具:プラス
3	FOXT-019	矢じり ペンダントトップ	¥6,825	6.7	金具:プラス
4	FOXT-018	矢じり ペンダントトップ	¥12,600	10.1	金具:プラス
5	FOXT-034	矢じり ペンダントトップ	¥7,875	8.3	金具:プラス
6	FOXT-018	矢じり ペンダントトップ	¥12,600	12	金具:プラス
7	FOXT-032	矢じり ペンダントトップ	¥9,450	10.5	金具:プラス
8	FOXT-034	矢じり ペンダントトップ	¥7,875	7.3	金具:プラス
9	FOXT-029	矢じり ペンダントトップ	¥9,450	7.6	金具:シルバー
10	FOXT-036	矢じり ペンダントトップ	¥9,450	8.3	金具:シルバー
11	FOXN-081	矢じり ネックレス	¥12,600	矢じり:6.7 チェーン全長:56	チェーン部分:プラス
12	FOXN-018	矢じり ネックレス	¥9,450	矢じり:6.7 チェーン全長:51	チェーン部分:プラス
13	FOXN-016	矢じり ネックレス	¥8,190	矢じり:6.5 チェーン全長:48	チェーン部分:プラス
14	FOXN-017	矢じり ネックレス	¥9,450	矢じり:5.7 チェーン全長:51	チェーン部分:プラス
15	FOXN-078	矢じり ネックレス	¥12,600	矢じり:6.7 チェーン全長:52	チェーン部分:プラス
16	FOXT-058	矢じり ホルダーペンダントトップ	¥18,900	7.7	金具:シルバー・プラス 紐を切ってしまえば矢じりを取り出すことができます。
17	FOXT-059	矢じり ホルダーペンダントトップ	¥15,750	7.8	金具:プラス 紐を切ってしまえば矢じりを取り出すことができます。
18	FOXT-062	矢じり ペンダントトップ	¥13,650	8.1	金具:プラス
19	FOXN-085	矢じり ネックレス	¥27,300	矢じり:8.2 チョーカー全長:約42	チョーカー部分:シルバー
20	FOXT-060	矢じり ペンダントトップ	¥10,500	5.6	金具:プラス



～アカンの分銅～ 価格表

番号	品番	商品名	価格 (税込)	サイズ (縦×横×高さ cm)	備考
1	07092-37(14-3)	分銅 《卍の変形》	¥12,600	2.5×3.7×0.5	
2	07082-172(16-1)	分銅 《渦巻き文様 コイル卍》	¥9,450	2.4×2.5×0.5	
3	07092-38(17-18)	分銅 《太陽文様》	¥9,450	2×2×0.8	
4	07082-150(13-10)	分銅 《概念のシンボル》	¥12,600	3.4×4×1.2	
5	07082-150(21-42)	分銅 《卍》	¥7,875	1.3×1.5×1.3	
6	07092-14(22-43)	分銅 《卍》	¥7,875	1.7×1.5×0.8	
7	07082-173(22-19)	分銅 《U 新月または三日月を表す》	¥4,725	2.7×2.7×0.5	
8	07082-150(21-46)	分銅 《アソートデザイン》	¥6,300	3.6×2.9×0.4	
9	07092-14(18-3)	分銅 《歯状文様》	¥7,875	3.9×1.4×0.7	
10	07092-15(24-49)	分銅 《アソートデザイン》	¥5,250	2.2×1.5×0.6	
11	07092-15(22-15)	分銅 《アソートデザイン》	¥6,300	2×1.6×0.6	
12	07092-14(13-4)	分銅 《中央に渦巻文様 初期》	¥9,450	2.8×2.7×0.5	
13	07092-40(30-19)	分銅 《鳥 17世紀～19世紀》	¥12,600	2.8(高さ)	
14	07092-97(30-29)	分銅 《鳥 17世紀～19世紀》	¥7,875	1.9(高さ)	
15	07092-40(29-12)	分銅 《山羊 17世紀～18世紀》	¥18,900	3.7(高さ)	
16	07082-150(21-10)	分銅 《ピラミッド形 初期》	¥7,875	2×2×1.8	
17	07092-37(9-23)	分銅 《ピラミッド組み合わせ 初期》	¥14,700	4.8×4.8×1.3	
18	07082-173(21-25)	分銅 《ピラミッド形 初期》	¥4,725	1.8×1.6×1.5	
19	FOXN-098	分銅 ネックレス	¥20,000	分銅:8 チェーン全長:60	ネックレス加工済(チェーン:プラス素材)
20	FOXN-089	分銅 ネックレス	¥8,500	分銅:2.5 チェーン全長:40	ネックレス加工済(チェーン:プラス素材)
21	FOXN-094	分銅 ネックレス	¥9,975	分銅:2.8 チェーン全長:44	ネックレス加工済(チェーン:プラス素材)
22	FOXN-088	分銅 ネックレス	¥8,925	分銅:2.7 チェーン全長:40	ネックレス加工済(チェーン:プラス素材)
23	FOXN-093	分銅 ネックレス	¥9,975	分銅:2 チェーン全長:40	ネックレス加工済(チェーン:プラス素材)
24	07092-40(34-5)	分銅 《儀礼用ナイフ》	¥18,900	9	
25	FOXT-052	分銅 ペンダントトップ 《知性の結び目》	¥17,850	分銅:5.7	ペンダントトップ加工済(パチカン:プラス素材)
26	07092-37(33-22)	分銅 《ビーナッツ》	¥14,700	5.1	
27	FOXT-068	分銅 ペンダントトップ 《象牙製の笛》	¥12,600	分銅:6	ペンダントトップ加工済(パチカン:プラス素材)

